

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成27年3月16日（月）～平成27年3月22日（日）〔第12週〕の感染症発生状況

第12週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) インフルエンザでした。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は9.42人と前週（10.94人）から減少しましたが、例年とほぼ同じレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.61人と前週（4.48人）から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



B型インフルエンザにご注意ください！！

現在、川崎市におけるA型インフルエンザ患者数は減少傾向にありますが、**B型インフルエンザ患者数は増加傾向が続いています。**第12週にも中原区の小学校でB型インフルエンザを原因とする学級閉鎖の報告がありました。

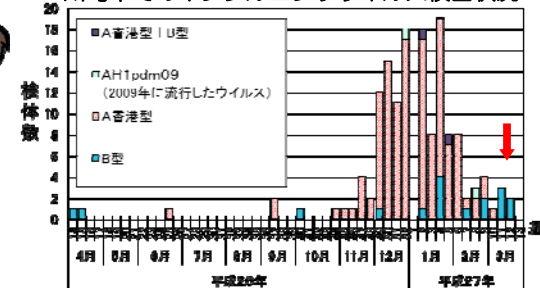
これから新年度をむかえ、新たに集団生活をするお子さんが増えると、感染症にかかる機会も増加しますので、**予防対策を心がけましょう。**

川崎市におけるB型インフルエンザ発生状況

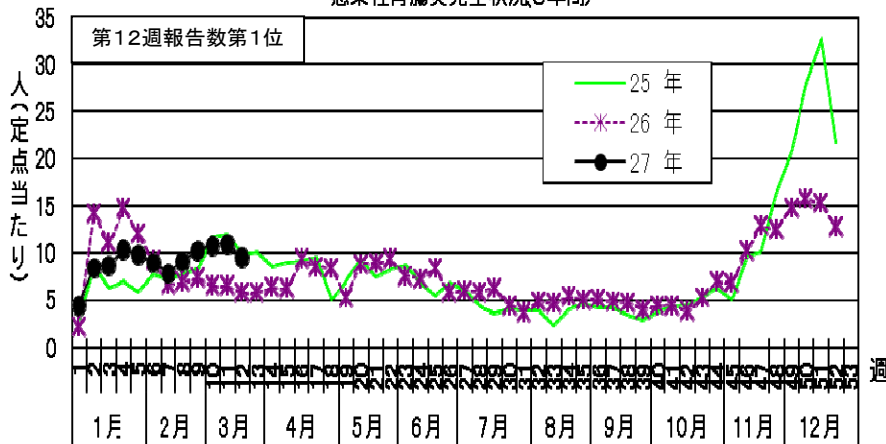
※川崎市感染症情報発信システム（KIDSS）リアルタイムサーベイランスより



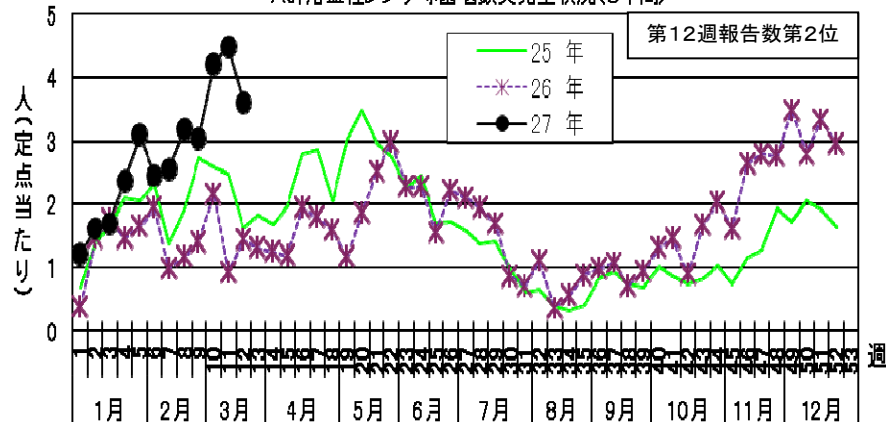
川崎市でのインフルエンザウイルス検出状況



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



「咳エチケット」って何のこと？

「咳エチケット」とは、「咳やくしゃみをするときは、**飛沫（しぶき）に病原体を含んでいるかもしれないので、周りの人にうつさないように気をつけましょう**」ということです。

- 咳やくしゃみをするときは他の人から顔をそらせましょう。
- ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう。
- 咳、くしゃみが出ている間はマスクの着用が推奨されています。

